

令和元年度「みんながアスリート！」第2回を終えて

宮崎県障がい者スポーツ協会

第2回「みんながアスリート！」は、11月24日（日）・12月21日（土）に7競技が実施されました。

11月24日は、都農町藤見運動公園、宮崎市障がい者体育センター、児湯るびなす支援学校、延岡しろやま支援学校、都城さくら聴覚支援学校、日南くろしお支援学校で6競技、12月21日には、清武町総合運動公園屋内球技場で1競技を行いました。県内の特別支援学校、小学校の特別支援学級や支援施設等から112名の参加がありました。

参加者を支えていただいた専門委員やボランティアの皆様方の御協力により、無事に終了することができましたことに、深く感謝申し上げます。

本事業のねらい

- 1 県内の障がいのある児童・生徒・社会人を対象とした競技会を開催し、交流を通して生きがいのある豊かな生活の実現を目指す。
- 2 競技力向上とスポーツへの志向意欲を高めるとともに、社会性を高める。
- 3 2026年度全国障がい者スポーツ大会宮崎大会に向けた選手及び指導者の発掘・育成を図る。

【参加校等】

- 県立特別支援学校9校
- 都城市立菓子野小学校
- 高千穂学園、テゲバジャーロ宮崎エスペーラ、チャレンジアスリート、清水台通所センター

【競技役員】

- 60名（特別支援学校の先生方、各競技団体の皆様、理学療法士等）

【サポートチーム・団体】

- 梅田学園硬式野球部（ソフトボール）、ブルーホーク（バスケットボール）、宮崎たいようふえにつくす（バレーボール）、県障がい者フライングディスク協会

【ボランティア】

- 県障がい者スポーツ指導者協議会、宮崎大学

競技会の様子

【フライングディスク】



【サッカー】

【ボッチャ】

【バスケットボール】



【陸上競技】



【バレーボール】

【ソフトボール】



競技会を終えて

今回は、本競技会の普及を図るために、会場を県内各地で分散して開催しました。おかげで、これまで参加していない地区からも参加してもらえるなど、意味のあるものとなりました。また、第90回都市対抗野球大会に出場した梅田学園硬式野球部の皆さんがソフトボール指導のサポートに来ていただき、参加した子供たちは大変喜んでいました。これからも、参加者の裾野を広げることのできる取組を推進し、障がいのある子供たちに少しでもスポーツに触れる機会を提供していきたいと思います。

【次回の開催日】

- 第3回 3月20日（金）／春分の日
陸上競技・サッカー・フライングディスク・ソフトボール・
バスケットボール・バレーボール・ボッチャ